



茨城ワイズメンズクラブ
2022 年度-2023 年度
6 月報 Vo | .177
強調月間テーマ

評価

THE Y'S MEN'S CLUB OF
IBARAKI
CHARTERED 2006



国際会長主題 「Into the next 100 years fellowship in pac」
アジア太平洋地域会長主題..... 「Beyond self and be the change」
東日本区理事主題..... 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
関東東部部長方針「新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を生むために」
茨城クラブ会長主題..... 「なかま・つながる・みどりの」

<例会プログラム>

と き:2023 年 6 月 9 日(金)
19:00~21:00(最大)
と ころ:筑波学園教会礼拝堂
zoom によるハイブリッド開催
司 会:熊谷光彦
開会挨拶と点鐘:熊谷光彦
ワイズソング:「いざ立て」
ワイズ信条:
1、自分を愛するように隣人を愛そう
1、青少年のために YMCA に尽くそう
1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうろう
1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう
今月の聖句・祈祷:熊谷光彦
報告会:ボランティアリーダー
全国リーダー研修会参加報告
ハッピーバースデー &
おめでとう結婚記念日:
スマイル:
茨城 Y M C A 報告:和田賢一
次回例会案内:熊谷光彦
閉会挨拶と点鐘:熊谷光彦

「何でも心より」

茨城 YMCA セルジェ(はくばリーダー)

セルジェ(はくば)です。東新井センターの児童クラブで働いております。モンゴル人です。2018 年 4 月に留学生として日本に来て日本語学校を卒業し、2019 年 12 月に日本で就職しました。つくば市に住んだ時に、自宅から近いつくばグレースチャペル教会に行くことにしました。

就職して間もなく仕事の関係で違う県に移動し、つくばからも教会の佐久間牧師の家族からも離れるようになってしまい寂しくなっていました。佐久間牧師から茨城 YMCA のことを教えて頂いて、茨城 YMCA を知りました。

茨城 YMCA に 2021 年 12 月に入職しました。子どもと関わった経験がなくて日本語も良く通じないし文化の違いからたくさんの知らないことがあって諦めたい気持ちがたくさんたくさんあった時に、一緒に働いている皆さんが私にいっしょうけんめいに教えようとする気持ちや、心から働いている働きを見て素晴らしく思いました。知らないことを知る良いチャンスだと思いました。また子ども達の顔を見たら笑顔が明るくて、泣いている姿を見たら愛が溢れて来ました。少しくらい言葉が通じなくても心よりやれば出

☆今月の聖句☆

さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」

(ルカによる福音書 10 章 36~37 節)

来ないものはないんだと思って、自分も頑張ろうと思いました。茨城 YMCA は、子ども時代を明るいままに守るために良い思い出や楽しく過ごす時間を作っているのはとても素晴らしいと思います。一緒に働く仲間達が教えてくれたお陰で、子ども達と楽しく過ごす時間を私もドンドン出来るようになっていって嬉しく思っています。

人にはひとつしか人生が無いのですが、茨城 YMCA での過ごした経験や思い出は、私の人生で忘れられない一番良い思い出になると思っています。

キリストの愛の中で心よりやれば出来ないものはないとミッションで聞いたとおり、自分のぜんぜん知らない世界を知るきっかけ与えてくれた先生の働きに感謝しております。



【例会報告】

5月例会は12日(金)、zoomによるリモート開催となりました。近況報告と雑談が主となりました。茨城 YMCA 報告をきっかけに、茨城 YMCA の野外活動が Covid-19 影響により規模を縮小していたものを再び Covid-19 以前の規模に戻していく過程の中で、ボランティアリーダーの人数が足りず社会人となったリーダーOBOGに支えられて運営されている状況、ならびにショートスタッフによるヒヤリハットの事案が増えている状況がわかってきました。それらに対して、茨城クラブとしてどのような支援ができるだろうかということを議論しました。その議論の中で、茨城クラブのメンバーが、ワイズメンズクラブに集っている意義(本音では、茨城クラブはもっと茨城 YMCA に直接的な支援をしたい。しかしながら、ワイズの組織として動いている以上、一定割合の資金が上部組織に流れており草の根での支援に資金をまわしていない状況や、研修会、部大会、区大会、他クラブの記念イベントへの参加により

時間を取られてしまう状況をどう考えるか)についても話をする事となりました。



当然のこと、ワイズの大きな組織のなかで、茨城クラブがこのようなして活動していることも事実です。しかしながら、メンバーが拠出できる時間と資金も限られており、今年続々と茨城クラブにも若いメンバーが入会してくるなかで、彼たちに茨城クラブが真に茨城 YMCA の支援をしていると胸を張って言える活動ができているのか、資金配分がしっかりできているのかということ、メンバーひとりひとりが考えるいい機会になりました。

5月例会(リモート開催)出席状況

会員:4名(熊谷、村田、柳瀬、和田)、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:0名、出席総数:4名、在籍者会員数:7名、会員出席率:57%

(書記 村田)

【事務報告】

会計報告(4月14日~5月11日)

前月繰越金..... ¥79,464-
次月へ繰越..... ¥79,464-

会員のみなさまにおかれましては、会費の前納にご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)



【茨城 YMCA 報告】

5月の報告

- 4日～6日全国リーダー研修会 2名参加
- 4日～6日赤城プレキャンプ 5名参加
- 8日 早天祈祷会
- 12日 主任会
- 13日 小学生デイキャンプクラブつくわい
- 17日 職員会
- 18日 チャリティーラン実行委員会
- 20日 4・5歳児デイキャンプクラブわんぱく
- 20日 定期総会、会員の集い
- 21日 高学年デイキャンプクラブトムソーヤ
- 23日 二葉こども園プール指導
- 27日～28日リーダーズキャンプ

6月の予定

- 3日～4日 春のオーバーナイトキャンプ
- 3日 幼保園デイキャンプ
- 3日～4日 東日本区ワイズメンズクラブ大会
- 5日 早天祈祷会
- 6日 二葉こども園プール指導
- 7日 デイキャンプクラブ担当者会
- 7日 学童研修
- 8日 主任会
- 9日 救命救急講習会
- 11日 デイキャンプクラブ ユースクラブ
- 12日～19日 みらいヘグル
- 13日 二葉こども園プール指導
- 15日 チャリティーラン委員会
- 16日～18日 全国YMCA総主事会議・協議会
- 16日～18日 山中湖リーダートレーニング
- 17日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ
- 20日 二葉こども園プール指導
- 21日 救命救急講習会
- 22日 二葉こども園プール指導
- 22日 職員会
- 23日～25日 野尻リーダートレーニング
- 27日 二葉こども園プール指導
- 29日 二葉こども園プール指導

(連絡主事 和田)

【編集後記】

関東地方は本日(6/8)から梅雨入り。そしてあっという間に2023年も半分が終わろうとしています。ワイズの年度もこれで一区切りになります。わたしもワイズの活動に参画してからまる8年

になりました。少しずついろんなことが分かってきて、落ち着いて他クラブの活動も見られるようになりました。学生時代に茨城YMCAでボランティアリーダーとして活動していたわたしは、YMCAが授けてくれた、YMCAを介したさまざまな素晴らしい人との出会いに感謝し、そのささやかな恩返しとしてワイズに参加をしています。その気持ちはいまも変わらないものの、だんだん社会人としても若手から中堅、中堅から経営者層に近づくにつれて、また別の視点からYMCAに貢献できるのではないか、ということも考えるようになってきました。いろんなことを考えながら、8年目のワイズの活動が幕を下ろし、また9年目に飛び込むことになります。淡々と、また自分のできることをやっていきたいと思えます。



(書記 村田)

またまた軒下に巣を作られてしまいました。せっかくきれいに掃除をしたのに・・・。どうやら前回と同じキジバトのつがい。雌雄が昼夜交代で卵を温めるのだそうです。近寄っても逃げません。やがてピーピーと小さな音が聞こえてくるのかな？



家に鳥の巣ができるのは、その家にとって吉兆とのことですが、前は良いことが起きたような記憶がありません。キジバトさん、今度は2倍でお願いします。

(会長 熊谷)

いざ立て

ONCE MORE WE STAND

(フィンランディア) より

淵田多穂理 訳詞

Words by Presu. Emeritus Paul Wm. Alexander

1. いざたて、こころあつ
 2. うたえば、こころひと
 1. Once more we stand, New zeal our hearts im
 2. As now we sing, In com-rade-ship more

くし — 手をあげち かいあら
 つに — ともがきひ ろがりゆ
 bu ing; — ; we raise our hand, Our ser-vice pledge re-
 bind ing; — ; Our love we bring, Re-ward in friend-ship

たに われらのモットーまもる
 きて とおきもちかきもみな
 new-ing, Ne'er-to de-ny our — mot-to's — claim
 find-ing. To ev'-ry Y's men — far. and — near

— ふさわし、そのなワイズメン
 — ささげて、たつやワイズメン
 — Y's men in Fact as well — as name.
 — we pledge de vo tion most — sin cere.

たえせず、めあてのぞみ
 さかえと、ほまれゆたか
 Al-ways our ob-jects — to pur — sue
 Glo-ry and pride Y's — men to — be

— こみをは ささげつくさん。
 — まことはむねにあふれん。
 — we con-se-crate our selves. — anew.
 — Fill ev'-ry heart with loy - al - ty.